

第2回 大阪大学サイバースポーツコンプレックス (CSC) シンポジウム
開催趣意書

2019年4月吉日
大阪大学 CSC シンポジウム運営事務局

現在、スポーツ事業として2019年3月の一般社団法人大学スポーツ協会 UNIVAS の発足があり、2019年9月ラグビーワールドカップ開催、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催、2021年5月にはワールドマスターズゲームズ2021 関西の開催が予定されるなど、スポーツ・ヘルスケアへの関心が大いに高まっています。大阪大学においても、豊中グラウンド改善計画を発端に「サイバースポーツコンプレックス構想(Cyber Sports Complex : CSC 構想)」を立案致しました。これはスポーツ・ヘルスケアに関連する様々な研究活動や教育、社会実装、産学連携、収益事業等に対して、総合的に取り組み、大阪大学として新たな社会的価値を持つための活動構想となっております。また本構想の下、スポーツ庁によるスポーツ研究イノベーション拠点形成事業(SRIP)、文科省による Society5.0 実用化研究拠点支援事業などの活動に取り組み、多く成果を挙げつつあります。

このような社会状況のもと、大阪大学とワールドマスターズゲームズ2021 関西組織委員会は包括的連携協定を結び公式締結式を開催する運びとなりました。さらにその後、CSC から始める Society 5.0 社会へのアプローチと題して、Society 5.0 社会に向けた新たな価値創出について、様々な分野からご講演頂くシンポジウムを予定しております。

大阪大学では社会課題を総合的に捉え、より一層の社会的価値・収益事業価値の創出を目指し、教育・研究・産学共創展開を充実させ、豊かな社会生活実現に向けて全力を挙げて邁進する所存でございます。本シンポジウムに多くの皆様のご出席を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

第2回 CSC シンポジウム

「Society 5.0 社会に向けた健康×スポーツへのアプローチ」

主催：国立大学法人 大阪大学

共催：公益財団法人 ワールドマスターズゲームズ 2021 関西

共催：Society 5.0 事業 ライフデザイン・イノベーション研究拠点(iLDi) 他、調整中

後援：関西広域連合、関西経済連合会、他調整中

開催日時・場所：

2019年5月28日(火) 14:00 ~ 17:00

大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホールにて (同ホール 192 席)

シンポジウム構成：

1. 締結式(予定) 「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西×大阪大学」
2. シンポジウム 「CSC から始める Society 5.0 社会への取り組み」

出席者/登壇者(案)：

締結式(予定)

西尾章治郎(大阪大学 総長)

木下 博夫氏 (ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会事務総長)

シンポジウム ~CSC から始める Society 5.0 社会への取り組み~

西尾章治郎(大阪大学 総長)、八木 康史 (大阪大学 副学長・理事)

鈴木 敏之 (大阪大学 理事)、中田 研 (大阪大学 教授)

高橋 一夫 (近畿大学 経営学部 教授)

野田 義和 (東大阪市長)、辻 晴雄 (関西テニス協会 会長)

朝原 宣治 (2008年 北京オリンピック 銀メダリスト)

お問い合わせ先：大阪大学 CSC シンポジウム運営事務局
中田 研、高畑 裕美
csc-sympo@ids.osaka-u.ac.jp